

2026 年度 東京科学大学 前期 英語(理工学系)

I－1. 足を踏み鳴らすことで、数を数え、時間を読み、綴りを表現できるかに見えたが、実際には調教師の身振りに対して反応していたにすぎなかった。(66 字)

I－2. このようにして意図的に彼の実験への参加者を誤った方向に導いた後で、ローゼンタールは悠然と構えて何らかの違いが生じるかどうかを確かめようと待っていたのだった。

I－3. What people expect of you as a woman in a scientific field can often influence their judgments about you, regardless of the evidence.

I－4. 現実には、組織内で働くいかなる科学者であれ、何が価値ある研究プログラムであり何がそうではないかに関する、その組織による見方の偏りに対処しなければならない

I－5. A－1. B－3. C－2. D－5. E－4.

I－6. ①－1. ②－3.

I－7. 3, 6, 10

II－1. 将来において人々が都市の中での移動をいかにして行うかを予測すること。(34 字)

II－2. さらに加えてブリットンは、移動の問題は科学技術や経済のみならず、文化及び心理、多様な好みの問題でもあると認識するに至った。

II－3. しかし、彼らの選択と嗜好に関する統計を見れば、アメリカ人との違いよりもフランス人同士の違いの方が大きいことがわかるのです。

II－4. Britton suggested giving everyone in Paris a magic card that would automatically enable them to take subways, trains, and buses.

II－5. A－4. B－3. C－5. D－2. E－1.

II－6. 1, 5